

## 臨床研究へのご理解とご協力をお願い

この研究は、今までの診療記録と検査データ等に基づいて行われます。また厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守し、倫理委員会の承認の上で実施されます。これまでの診療で行われた検査結果や診療録等を利用するため、この研究のために患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

### 【研究課題名】

大腸癌術後補助化学療法における免疫・栄養状態と再発の関連について

### 【研究目的】

大腸癌では手術、薬物療法、放射線療法を行います。ステージ2または3の方では手術後に再発予防のため、補助化学療法として飲み薬や点滴治療をすることがあります。近年、様々ながんで栄養状態と生命予後に関する報告はありますが、再発との関連についての報告はほとんどありません。今回、大腸癌での術後補助化学療法において、再発との関連について調査し、今後の取り組みに役立てたいと考えています。

### 【研究方法】

対象となる方：2011年1月～2017年3月までに当院消化器外科部において、大腸癌手術後、補助化学療法として飲み薬・点滴治療を開始された方  
使用する情報：カルテ(診療記録)、病理データ、検査データ

### 【その他】

個人情報の取り扱いに関しては、研究目的の達成に必要な範囲を超えず安全に管理し、研究結果は個人が特定できない形式で、学会発表や論文などの手段によって公開する予定です。本研究に参加することによる患者さんの利益・不利益はともにありません。この研究の対象となられる方で「ご自身の情報は除外してほしい」と希望される方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

臨床研究を通じて、今後より多くの患者さんが最適な薬物治療を受けられることが期待できると考えております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 【研究に関するお問い合わせ先】

日本赤十字社和歌山医療センター 薬剤部

研究責任者 星田 唯史

〒640-8558 和歌山県和歌山市小松原通四丁目20番地

TEL 073-422-4171 (代表)